

《履修上の留意事項》一部、変則の講義時間になるので注意してください。

《担当者名》○常田 美和 tsuneta@hoku-iryo-u.ac.jp 野崎由希子 遠藤紀美恵（非）

【概要】

本講義では、母性看護学の講義を基盤に、成熟期女性および新生児期にある人々の特徴とその対象期の看護実践に必要な基本的知識を学習する。

【学修目標】

1. 妊娠・分娩・産褥および新生児期の生理的経過と特徴を理解し、妊娠・分娩・産褥期および新生児期の対象に必要な実践的援助を理解する。
2. 妊娠・分娩期の起こりやすい生理的経過からの逸脱について理解する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス 妊娠期の生理	講義の進め方、内容、評価方法 妊娠期の生理 胎児の発育とその生理 胎児および胎児付属物の発育と健康状態	常田 遠藤
2	妊娠期の生理	妊娠期母体の生理的变化 妊娠期の心理・社会的特性 妊娠経過と母体の健康アセスメント	遠藤
3	妊娠期の看護	妊婦健康診査と方法 マイナートラブルと日常生活の過ごし方	遠藤
4	妊娠期の異常と看護	妊娠高血圧症候群と看護 妊娠糖尿病の病態と看護 前期破水時の看護 帝王切開術後の看護	遠藤
5	分娩期の生理	分娩の要素 分娩の経過 分娩期の母体と胎児の健康状態の評価	常田
6	分娩期の看護	分娩進行の評価 分娩各期の看護 レオポルド触診法 産痛緩和と安楽の方法	常田
7	分娩期の異常と看護	産道・娩出力・胎児及びその付属物の異常・分娩時の 損傷・異常出血・異常のある産婦の看護 分娩異常(骨盤位分娩、分娩遷延、帝王切開) 胎児機能不全と胎児心拍数モニタリング 静脈血栓梗塞症、肺血栓梗塞症	常田
8	産褥期の生理	産褥の定義と健康状態の評価 産褥期の身体的・心理・社会的変化 産褥経過の診断とアセスメント 退行性変化と進行性変化の理解	野崎
9	産褥期の看護	褥婦の健康状態のアセスメントと看護 1 産褥期の援助技術 産褥期の保健指導	野崎
10	産褥期の看護	褥婦の健康状態のアセスメントと看護 2 退院後の支援	野崎
11	新生児期の看護	新生児の定義と分類 新生児生理的変化の機序	野崎
12	新生児期の看護	出生直後のケア	野崎

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		新生児の観察とアセスメント 新生児の養護(栄養、保清)	
13	新生児期の看護	バイタルサインズの測定方法 全身観察の方法 新生児期の検査時の看護	野崎
14	新生児期の異常と看護	新生児仮死・分娩外傷・低出生体重児・高ビリルビン血症など	野崎
15	まとめ	講義の振り返りとまとめ 質問等の返答 FDアンケート	常田 野崎

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験100%

妊娠・分娩・産褥および新生児期の正常経過と看護80%、

妊娠・分娩・産褥および新生児期の異常20%

【教科書】

森 美恵 系統看護学講座 専門科目 母性看護学[2] 母性看護学各論 医学書院2023年（第14版第3刷）（デジタル教科書）
前原澄子 母性 新看護観察のキーポイントシリーズ 中央法規 2020年（初版第6刷）
前原澄子 母性 新看護観察のキーポイントシリーズ 中央法規 2020年（第2版第7刷）

【参考書】

末岡 浩 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 女性生殖器疾患患者の看護 医学書院 2019年 第15版
医療情報科学研究所 病気がみえるvol10 産科 第3判 メディックメディア 2018年 第4版

【学修の準備】

生殖器の解剖生理、性ホルモンの種類と作用、卵巣周期と月経など母性看護学の講義の内容を参考に予習(1時間)をしておく。
講義終了後は、配布資料・テキスト・学習ノートの関連ページについて復習(1時間)する。

【ディプロマ・ポリシーとの関連】

DP2. 看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

【実務経験】

常田美和（助産師 看護師 産業保健師）野崎由希子（看護師）遠藤紀美恵（助産師 看護師）

【実務経験を活かした教育内容】

臨床での看護師・助産師として実務経験を活かし、実践的教育を行う。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している